



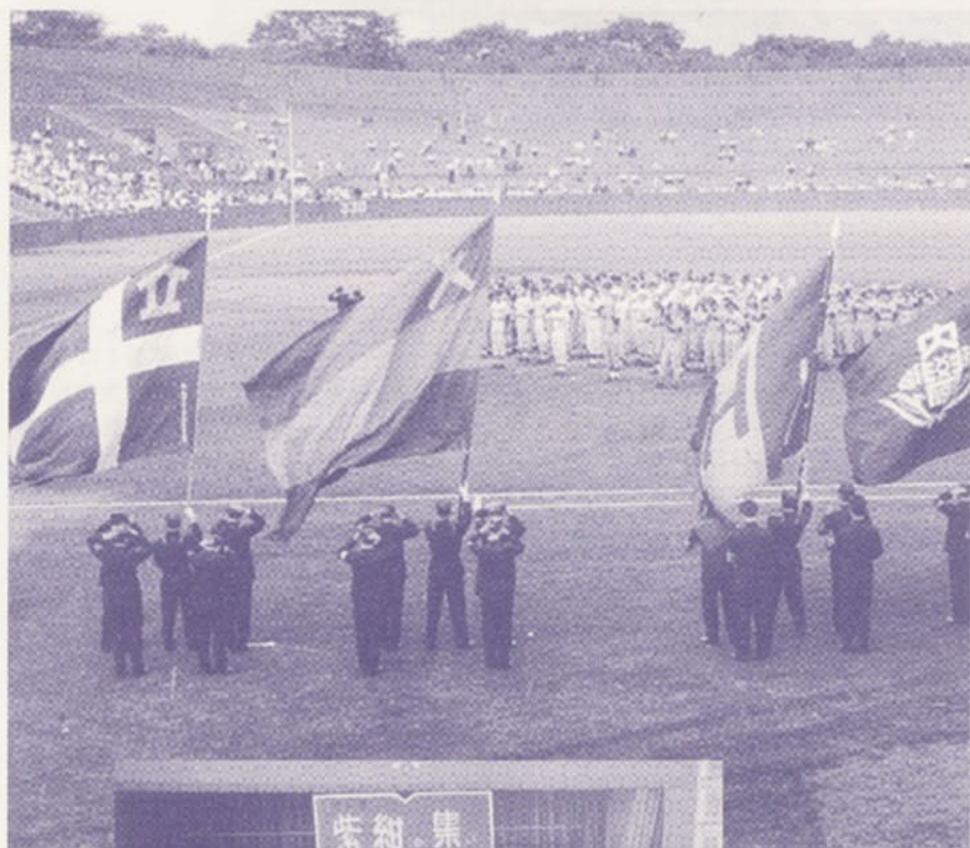
2002年1月

明治大学校友会

福岡支部だより

●9号●

明治大学校友会福岡支部事務局 / 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-1-2 セントラルホテルフクオカ内 TEL092-712-1212



長楽萬年

古賀愛人

支部長

写真は上杉鷹雄氏（33年卒・応援団OB）よりご提供いただきました。

支 部 長 挨 拶



秋の園遊会に招かれ、赤坂御苑にて

校友のみなさん新年明けましておめでとうございます。

早いものでこの“支部だより”も今年で五年目を迎えることになりました。

思い出深い東京神田のあの駿台に“23階の威風を誇る”われらが母校の新しいリハビリタワーの建設をはじめ、新生明治の発足をめざした400億円にのぼる建設費のなかの100億円を校友に求められた募金活動に参画したのを機会に、福岡支部の校友のきずなも合わせてより深いものにしていこうではないかということから発足した年2回の“支部だより”でありましたが総務委員長萩原弘章（33・法）氏のもとで担当の矢谷（事務局長50・法）善（会計担当50・工）両氏を中心となり、さらに必要に応じて副支部長や常任幹事の方々の協力を得て、全国校友会のなかでも珍しいそれなりの内容を盛ったこのような“支部だより”を諸兄達のもとへお届けできるようになったわけです。

従ってこの支部だよりは今後さらに校友相互の“広場”として大いに活用していただきたいと思っているわけです。

校友なればこそ相談できることもあれば解決できることもあるのです。また支部発展のための提言も大いに歓迎致します。

さてテロ問題を抱えた世界情勢をはじめ経済問題での四苦八苦の状態に追いこまれようとしている日本の現状を思う時、なかなか簡単に明るい時代の到来を期待することは難しいと思いますが、世界全体の状況を考えれば失業者こそ増加していますが日本の現状はまだまだそれ程あわてまくる程の事もないと私は考えております。

とにかく“構造改革”を掲げて一歩も退かない小泉首相と自民党にまかせるとは私には割り切っておりません。

最後になりましたが昨年11月1日日本民間放送連盟顧問として赤坂御苑に天皇、皇后両陛下から招かれ“秋の園遊会”に出席し、顔を合わせるようなすぐ近くで拝謁して戴きましたので一言みなさんに御報告申し上げさせていただきます。

謹賀新年

明治大学校友会
福岡支部長

古賀愛人

(昭和18年・24年・政経学部卒)

岩崎・多川法律事務所

弁護士 岩崎明弘

(昭和34年・法学部卒)

事務所 〒810-0041
福岡市中央区大名2丁目2番26号
親和ビル3階
TEL (092) 781-0019番・781-0025番・771-1967番
FAX (092) 781-0102番・771-1967番

平成12年度 収支決算書

自 平成12年8月 1日

至 平成13年7月31日

(単位：円)

取 入 の 部		支 出 の 部	
費 目	金 額	費 目	金 額
前年度繰越金	1,457,144	総会費	567,390
年会費 (@3,000×246名)	738,000	校友会分担金	351,080
総会費 (@5,000×72名)	360,000	会議費	212,114
〃 (@3,000×8名)	15,000	新年交礼会	978,309
祝儀(総会=9口、交礼会=4口)	172,000	慶弔費	98,355
交礼会費 (@7,000×102名)	714,000	通信費	315,758
〃 (@5,000×6名)	30,000	封筒及び印刷代	99,513
古賀支部長より	300,000	西日本新聞名刺広告代	787,720
西日本新聞名刺広告掲載料(62名)	1,119,265	県連合支部総会費	150,000
明治大学募金口座より戻入	309,630	雑費	63,760
校友会名簿売上金(1部)	1,000		
受取利息	856		
小 計	5,216,895	小 計	3,623,999
		次年度繰越金	1,592,896
合 計	5,216,895	合 計	5,216,895

上記の通りご報告いたします。

平成13年8月21日

会 計 善 敏 治 印

会計監査の結果、上記記載に相違ないことを認めます。

平成12年8月21日

監 査 役 橋 本 敏 夫 印

監 査 役 建 川 聰 印

福岡県連合支部総会と福岡支部定期大会を開催

平成13年度の福岡県連合支部総会と福岡支部定期大会を9月11日、セントラルホテルフクオカで、県内各支部140名が出席し萩原弘章校友の司会で開催した。県連支部総会ではまず、緒方豊吉県連支部長が「校友会は志しを同じくする人の集まり。先輩が築いてきた伝統と校風を継承するためにも大学の発展を支援したい」などと挨拶。続いて、会計報告、会計監査が行われ、拍手で承認された。森泰播副支部長が「福岡支部は若手を中心に盛り上げていきたい」などと挨拶した後、支部の事業報告と活動計画、会計報告、監査報告が行われた。来賓挨拶では、明治大学の長吉泉理事長が120周年事業の募金状況や記念行事、新学科・学部創設などについて報告。校友会の青木信樹会長は「校友会は国内外に217支部あるが、福岡支部は規模やまとまりの点で全国の支部の手本」などとお褒めの言葉を戴き、福岡県父母会の藤田孝治会長からは父母会の活動内容などが紹介された。

続く、懇親会では九州朝日放送アナウンサー逸見明正校友の司会で始まり、林文郎副支部長の開会挨拶の後、県内支部を代表して校友会副会長でもある清木真小倉支部長が「県連支部は昭和61年の全国校友福岡大会開催を機に誕生した。10支部が一丸となりさらなる充実を」と語り、次年度県連総会開催の田川支部の行平輝士支部長も挨拶に立った。小石原英照副支部長の乾杯の音頭で懇親会に入ると、卒年が近い校友同士が同じテーブルにつくようにセッティングしたこともあり、思い出話や近況報告などで会場は談笑に包まれた。壇上では7月の参院選で当選した松山政司校友(現在、商学部在学中)や一人芝居「しのだづま考」で文化庁芸術祭賞を受賞した中西和久校友、韓国同窓会青年部の金振守会長の挨拶や新入会員六名の自己紹介も。また、「博紫会」のメンバーが中心となって行われた抽選会では、抽選番号が読み上げられるたびに歓声が上がリ、大いに盛り上がった。最後は、田川支部の津島潔校友(応援団OB)の指導で校歌を斉唱し、古賀愛人福岡支部長と長吉理事長による大学万歳、校友会万歳で締めくくられた。

株式会社 **林 組**

代表取締役 **林 文 郎**
(昭和31年・工学部建築科卒)

福岡市中央区赤坂3丁目6-35
TEL 092-731-1215
FAX 092-731-1216

株式会社 **森一発條**

代表取締役 **森 泰 播**
(昭和33年・経営学部卒)

〒813-0013
福岡市東区香椎駅前3-33-40
TEL 671-1331(代)
FAX 671-1333

すたんどばー **A**

〒810-0801
福岡市博多区中洲4-1-24
TEL 092-291-0325

作 野 士 郎
(タイ国名:ピンヨー スワッティー)
(昭和41年・政経学部卒)



長吉泉理事長



福岡又部正邦



青木信樹校友会会長



父母会役員の皆様



清末衰校友会副会長・小倉支部長



金振守韓国同窓会青年部会長



行平輝士田川支部長

明治大学校友会福岡支部のみなさんへ
在学生の就職・生活等に関する
ご指導ご支援をよろしくお願い致します。

福岡県父母会

会長 藤田孝治

〒819-1631 二丈町大字福井2182

TEL 092-326-5002

明治大学全国校友会石川大会

明治大学全国校友会石川大会「駿台の蒙俊 金城に集い 紫紺の旗は翻りて意気栄なり、今日の世紛 唯か克く歎かんや 暁鐘 撞打して昇平を啓かん」(昭和38年経営卒・榊原岳水作)の吟詠で、9月15日、石川大会は金沢市で始まりました。

“新世紀・夢みどり石川におこせ紫紺の旗風”と応援歌「紫紺の歌」にのって、大会旗が入場しました。国歌・校歌のあと、青木校友会長、長吉理事長、山田学長の挨拶、そして来賓の谷本石川県知事の歴史と観光をまじえた祝辞、金沢大学出身の小出金沢市長は、「明大の校歌は歌えます。」と言われ、市内の旗の話などをまじえて、楽しく語って下さいました。第二部の記念講演は、渡辺隆喜文学部部長の“日本海地域の風土と人間”と題して、明治14年1月17日、明治法律学校の誕生と、創立者の鳥取藩、岸本辰雄校長、金沢藩、杉村虎一、尾佐竹猛教授や、明法寮五人組などの、私達があまり知らない、または忘れてしまった話を聞く事が出来ました。とはいえ文学部部長の講義です。ウン十年ぶりの受講は、チトきつかったかな・・・。



全国大会 青木校友会会長の挨拶

新世紀・夢みどり石川におこせ紫紺の旗風

大会プログラム

受付	12:00~	
記念式典	14:00~	
記念講演	15:30~	創立120周年記念講演
伝統芸能	16:30~	金沢三廓芸妓連素禰子、他
会場移動	17:00~	徒歩にて(約5分)
懇親会	17:30~19:00	金沢東急ホテル5階 大宴会場



金沢三廓の芸妓連の伝統芸能

第三部、舞台の観覧が昇ると、絨毛氈の上に、二十数名の綺麗どころが勢揃い。長唄、踊、お座敷太鼓の競演と金沢三廓(ひがし茶屋街、主計町茶屋街、にし茶屋街)の芸妓連のあてやかな伝統芸能で賑やかにおひらきとなりました。

この大会冒頭の榊原岳水さんの詩吟の一節のとおり、今、まさに世紛です。米国同時テロ事件に始まる国連加盟国の対テロ戦争、世界の経済不況、狂牛病などなど・・・。小泉総理やブッシュ大統領、ブレア英首相、などで昇平(穏やかな世)になることを期待しますが、ここ一番、駿台健児が各方面で頑張らないといけませんでしょう。(平成13年10月8日記)

常任幹事・総務委員長 萩原弘章
(昭和33年法学部卒)

2002年(平成14年)全国校友大会

大阪支部の担当で開催 2002年10月22日

※詳細は支部便り第10号にてお知らせします

南米ハイライト究極の海外旅行 (五つの世界遺産)

リオのカーニバル、イグアスの大瀑布、アマゾンの秘境やアンデスの秘境
空中都市マチュピチュ遺跡・ナスカの地上絵・世界最高所のチチカカ湖を訪ねる旅

参加者募集中

＝旅行期間＝ 平成14年2月11日(日)～2月24日(日) 14日間

旅行代金 お一人様 780,000円

旅行説明会

期日会場：1月12日(土)午後2:00～4:00 セントラルホテルにて

旅行相談：お問い合わせ先 JTBトラベル九州 TEL(092)732-8811

JTB 日本交通公社 代理業
株式会社 JTBトラベル(九州)

顧問 上月武志(昭和30年商学部卒)

〒810-0001 福岡市中央区天神3-2-18(エキスプレス3F)

TEL: 092(732)8811

携帯電話 090-4474-8742 FAX092(722)1588

全国校友石川大会旅行記



明治大学全国校友石川大会2日目は恒例の観光です。Dコース「曹洞宗総本山永平寺と東尋坊」を選びました。石川大会ですが何故か福井です。福岡支部からは旅の達人？塩崎・上杉先輩、野口と清末小倉支部長の4名のみ参加、あとは全国の校友達……。

まずは「永平寺」へ。金沢駅から北陸自動車道を通って約2時間、山中に入る。

境内は約10万坪の広さ、樹齢680年といわれる鬱蒼とした老杉に囲まれた静寂な中に大小70余棟の殿堂楼閣が建ち並んでいる姿は荘厳の極み。おりしも小雨、ひきしまった感じのいい雰囲気です。主要箇所を例のツルツル坊主の修行僧から案内を受けます。僧にとってはこれも修行のひとつです。ツルツルのわけは四九日（しくにち・四と九の付く日）には互いに髪を剃り合うのです。ピカピカの回廊は長く歩きごたえがありました。簡素な食事、桶一杯の水で髪を洗い、口をすすぎ、頭を清める。この「無駄」と「ぜいたく」を排除した修行僧の生活に共感を覚えるのは私だけでしょうか。

身も心も清められて一路「東尋坊」へ、約1時間、今



度は酒の世界。

まずは近くの港から遊覧船で海上から眺める。さすが日本海、荒れている。全員船酔い寸前でしたが九州男児はふんばりました。

海食によって荒々しく削られた岩肌と絶壁が約1Km続くさまは豪快で迫力ある正に天下の絶景です。

次は崖上から足がすくみそうです。自殺の名所で例年40数名も。今年も今日現在（9月16日）27名とかで28人目にならないようガイドさんからひやかされました。

平泉寺の悲僧「東尋坊」が名前の由来でした。

この伝説は又の機会に。

小松空港では時間がたっぷり、酒豪のメンバーでしっかり反省宴会ができました。

寄稿：野口順四郎（昭和41年・法学部卒）

お目ざめは——

フクオカのセントラル
(市の中心)



セントラルホテルフクオカ

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目1-2(九電ビル横) ☎092-712-1212

●ご予約 ☎092-712-5489

- 13F/オーロラグランドバス(展望大浴場・サウナバス)
- 4~13F/客室(シングル・ツイン)275室・収容人員370名
- 3F/宴会場・結婚式場・会議室
- 2F/季節料理「しげ富」・純中国料理「蘭蘭」
- 1F/ロビー・フロント・コーヒーラウンジ・駐車場
- B1F/名店街(セントラルスクエア)

新 人 紹 介

5名の校友が新規加入、 活動の輪も着実に拡大。

定期総会や新年交礼会を開催するたびに、福岡支部に新しく加わる校友も少なくありません。平成13年度の期総会・懇親会でも新たに5名の新入会員が入会。そこで今回、福岡支部での校友活動にさまざまな期待を抱いている新入会員の方々に学生時代の思い出や現在の仕事のこと、校友会に期待することなどを語っていただきました。

ビジネス面でも交流すると面白そう。



林 良 章

昭和49年法学部卒
大同生命保険(株)東京本社
総合法人営業部勤務
熊本県熊本市出身

大学卒業後、大同生命に入社。以来、約30年、転勤で各地を回り、その度に諸先輩方に親しくさせていただきました。校友というのは思いで深い学び舎を共有した仲間であり、本音で話ができる点でも素晴らしい集まりだと思います。特に、福岡支部は大都市の校友会だけに層が厚く、ビジネス面でも交流をしたら面白いのではということも感じました。総会・懇親会への参加時、私は福岡法人開発部に所属していましたが、11月1日づけで東京本社総合法人営業部へ異動になってしまいました。せっかく福岡で多くの校友の方々と知り合うことができたのに残念です。短い間でしたが大変お世話になりました。

異業種の方々の話を伺え、大いに勉強。



吉 田 大 介

平成10年政治経済学部経済学科卒
日本経済新聞社西部支社
販売部勤務
北海道出身

学生時代は体育会スケート部に所属。スピードスケートの練習に明け暮れていました。現在、勤務する日経新聞西部支社販売部では、担当エリア内の新聞販売店の販促活動の企画立案を中心に、業務管理を手掛けています。とはいえ、日経新聞の販売部数をどうすれば伸ばすことができるかで日夜頭を悩ませている次第です。まだ、日経をご購読でないという方がいらっしやいましたら、よろしく願い致します。総会・懇親会では、異業種の方々からいろんなお話をお聞きすることができ、大変勉強になりました。今後も積極的に校友会活動に参加させていただきたいと思っておりますので、よろしく願い致します。

全国的にみても福岡支部は活気ある集まり。



濱小路 喜 伴

昭和38年法学部法律学科卒
九州プラスチック工業(株)
非常勤勤務
大分県出身

電気化学工業(株)、東洋化学(株)を平成13年6月末で退職したのを機に、白砂青松、玄海灘に沈む夕日の眺めがすばらしい古賀市に永住することを決めました。校友会は新聞の告知で知り、入会させていただきました。これまで、転勤に伴い、千葉や群馬、仙台でも校友会に所属してきましたが、福岡支部に入会して随分と活気がある集まりだなということを感じました。ここは私の地元・九州の校友会ということで、親しみもひとしお。今後はさまざまな催しにも積極的に参加し、校友のみならずと親睦を深めていきたいと考えています。どうか、よろしく願い致します。

幅広いネットワークをつくりたい。



寿 崎 豪

昭和51年政治経済学部経済学科卒
(株)ベツアニマルサプライINC.
(株)寿崎国際学園経営
大分県佐伯市出身

学生時代の思いでといえば、ロックアウト。入学式に出席し学習意欲に燃えていたものの(?!)、初登校の日にいきなりロックアウトされ、貴重な青春の日々をアルバイトと酒に費やすことになってしまいました。博多で商売をしようと、こちらに会社を開設し、住まいを移して5年。総会・懇親会では、ユーモアと厳格さをもった風格ある大先輩方を身近に感じて大変心強く思いました。今後は校友会活動を通じて、幅広いネットワークを作っていきたい。ちなみに、事業はペットの大型専門店チェーンの展開とペットの美容・看護・トレーニングを柱とした専門学校運営で、ただ今FCと入学生を募集中です。

明大校友としての誇りと責任も新たに。



森 茂 和

昭和42年法学部法律学科卒
WESCO・ウイスコ(株)
活水器事業部代理店経営
東京都出身

明大中野高から一浪後、一般入試で明治に入学するというユニークな経歴をもっています。学生時代は体同連剣道部に所属し、段位は剣道2段、居合道初段。卒業後、東京の大学事務職員として30年間勤務していましたが、そこを大決断して依願退職。妻の生地である福岡で第2の人生を切り開くべく家族とともに移ってきました。多くの校友と公私にわたる親交を深め、ご指導・ご鞭撻をいただきたいと思い、総会・懇親会に参加。明大校友としての誇りと責任を新たにしたところです。最後に、アルカリイオン水活水器を、という方はお気軽にご用命いただきますようお願い致します。

創立120周年

2001年11月1日

明治大学創立120周年・創立者生誕150年

記念式典・祝賀会

明治大学の前身・明治法律学校が開校されたのは1881年1月17日。

明治大学創立120周年と創立者岸本・宮城・矢代生誕150周年記念式典が、秋晴れの11月1日、午前11時から東京・帝国ホテルで盛大かつ厳粛にとり行なわれた。明大の創立120周年と創立者生誕150周年を祝うとともに、創立者をはじめ本学の発展に尽力された先人達の偉業をたたえ、新たな明大のスタートを飾る祝典として挙行されたもので遠山敦子文部化学大臣をはじめと

する関係官公庁、創立者のご親族代表、明大出身国会議員、大学関係諸団体、校友会、父母会、募金関係はじめ明大役員・役職者等およそ720名が出席した。参列者はそれぞれ明大120年の歴史と伝統の重さをしかと感じ、将来に向けて更なる発展を期し、この日を、21世紀に輝きを増す明大のはじめの一歩とすることを誓いあった。



2002年4月 4新学科誕生

2002年4月、明治大学では、4つの新学科が誕生する。政治経済学部（1部）「地域行政学科」、文学部（1部）「心理社会学科」、経営学部「会計学科」「公共経営学科」。8月1日に文部省から認可を受けたもので、2000年4月に開設された農学部「生命学科」以来の新学科となる。

史要
大紀

「120年の学譜」刊行

このほど、明治大学では、大学史紀要第6号「120年の学譜」(A5判・全247頁)を刊行した。大学史紀要は、明大大学史料委員会(委員長 後藤 聡一郎・政経学部教授)がより多くの人に大学史に対する関心を高めてもらうよう編集に工夫を凝らし毎年発行しているもので、今号「120年の学譜」は、明大創立120周年・創立者生誕150周年を記念・特集している。明大の長吉理事長、栗田総長、山田学長による開談「創立120年の意義と展望」をはじめ、「創立者の学問と思想」を題し、今年明大が記念行事として行なった創立者生誕地での顕彰講演、また全国校友行川大会での記念講演を原稿化したものが掲載されている。

同紀要は、11月1日に発行された明大創立120周年記念・創立者生誕150周年記念式典で参列者に配付されたほか、希望者に有料で頒布される(価格1000円)。
◎購入方法(郵送)送料200円。これを本の代金にプラスし、現金書留または郵便小為替で送付先の住所・氏名・電話番号を明記したものと同封の、え、〒113-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学歴史編纂事務室まで。お問い合わせは、同事務室(☎03-3296-4085・6)まで。なお、同事務室(駿河台校舎学生会館6階)で直接購入することもできる。



酒類業務用卸・免税品輸出入卸

フジマツ株式会社

常務取締役 **中島達夫**

(S.30年政経学部卒業)

〒812-0051
福岡市東区箱崎ふ頭5-8-6
TEL 092-633-4141
FAX 092-632-4145

ダイニッカ株式会社

九州地区福岡支店

取締役地区長
兼支店長 **内田紀生**

(昭和40年・法学部卒)

〒813-0062
福岡市東区松島3-3-5
TEL (092) 621-1631(代)
FAX (092) 621-1635

セントラルホテルフワオカ

B1F

SNACK

Viva・Zone

(ビバ・ゾーン)

TEL 725-8323

■営業時間 6:00p.m.~12:00p.m.まで

(明大割引ございますので申し出ください)

6 大学ゴルフ

第5回東京6大学OB会懇親ゴルフが、11月15日前原のクイーンズGCで法政大学の幹事で開催された。

福岡都市高速道路と西九州自動車道の接続で大幅の時間短縮されたのを記念して当ゴルフ場が選ばれた。

今回から東京大学からも4名の参加があり名実ともに6大学OB会懇親コンペとなりました。晴天ではありましたが、風が強く、また難しいグリーンに皆さん、てこずった様でした。出席人数に制限があり、ご案内出来なかった方がありましたこととお詫び申し上げます。上位5名のNET合計で団体戦を争いましたが、今回も法政大学が優勝しました。我が明治大学は早稲田大学に僅差の3位でありました。個人では末廣正雄氏の3位が最高でした。また佐野貞和氏ドラコンを取りました。表彰式終了後、皆で記念撮影をし次回こそは優勝をと誓い合いました。来年度の当番幹事校は早稲田大学です。

優勝の神永正夫氏



明福ゴルフ会

第20回明福ゴルフ会を12月5日筑紫が丘GCで7組24名の参加で行なった。天気は朝のうちは寒さが厳しく、昼からは崩れるだろうとの予想であったが、段々と気温が上がり、12月とは思えない気候となり、皆のびのびと、和気藹々の楽しいゴルフとなった。神永先輩などは、半袖でプレーをされた。プレー終了後一旦解散し、夕刻6時半よりセントラルホテルで、ゴルフに参加されなかった校友も含め、表彰式と忘年会を行った。古賀支部長も久しぶりに参加され、支部長賞を提供頂いた。前福岡支部事務局長であった石井義孝氏からも特別賞が提供された。表彰式では、順位通りに賞品が用意され、特別賞もあった為に、賞品が渡されるたびに、歓声が上がった。優勝は、半袖で頑張られた37年法卒の神永正夫氏がグロス91 ネット72で獲得された。ベストは37年法卒の川口和隆氏が84で獲得された。37年卒が上位を独占した事や、初参加の方や久しぶりの参加の方などの挨拶、そしてお互いのプレーや、HD等の話題で賑やかな表彰式となった。最後に、来年こそ6大学OB会対抗ゴルフ会に必ず優勝する事と、お互いによい年である様祈念し、校歌を歌いお開きとした。

	南	北	計	HD	NET
優勝	神永	正夫	(37法)	44-47-91	19-72
準優勝	川口	和隆	(37法)	40-44-84	9-75
3位	吉松	幹生	(37政経)	48-48-96	19.2-76.8

活魚料理 食事処

杉庵

代表取締役社長 上杉鷹雄
(昭和34年・商学部卒)

福岡市東区松島3-16-11
TEL 611-7284



代表取締役
松山孝義
(昭和60年 法学部卒)

松山建設株式会社

〒810-0011 福岡市中央区高砂2-24-23
TEL 092-533-0001 FAX 092-533-0002
e-mail:tm1999@pop06.odn.ne.jp

県内全域から父母会役員を選出し、

父母会クローズアップ



明治大学福岡県父母会会長

藤田 孝治氏

藤田友和君（高学部4年）の父兄

二丈町教育委員会教育長

校友会県連各支部との連携強化を

新年交礼会や定期総会の時に来賓としてご出席頂いたり、3年に1度開催していたマンドリン演奏会にご協力頂くなど、県内各支部と密接な繋がりをもつ福岡県父母会。昨年度に続き、今年度も県父母会会長に選ばれた藤田孝治氏は2期にわたって会の舵取を担うことになった。

その藤田氏は県父母会の特徴について、「現在、全国には約3万4000名にのぼる、在学生と同数の父母会会員がいます。福岡県父母会は1年生120名、2年生123名、3年生108名、4年生162名の合計513名で、九州最大規模、全国的にも屈指の規模を誇っています」と語る。

父母会という、新しい組織のように思われがち。だが、その歴史は古く、県父母会が誕生したのは昭和48年。以来、父母と大学を結ぶかけ橋の役割を果たしてきた。

「父母会とはいわば大学と父母との連絡機関。1年生の時は主に大学生活に馴染むための支援、2年生以降は

学生生活の指導・助言、4年生には就職相談なども行います。さらに、明治大学広報の配布や卒業記念品の贈呈、奨学金支給、大学募金事業協力なども行っています」

福岡・九州は東京から遠く離れていることから、父母会の果たす役割は決して小さくない。それだけに、父母会の活動も活発で、父母同士の交流の輪も広がっているとか。一方で、父母会のさらなる活性化に向け、役員一同は新たなビジョンも描く。

「現在、県父母会の役員は21名。とはいえ、そのほとんどが福岡都市圏在住者。県内には各地区に校友会が10支部ありますから、県父母会の役員も各地区から満遍なく選出した方がいいと思っています。そうすれば各支部と父母会の繋がりもより深まり、支部の総会や交礼会に参加する父母も増えるのではないかと期待しています」

会長在任中にその下地づくりを行いたいという藤田会長。最後に、校友会に対する期待を次のように語る。

「父母の中には在学生に関することで誰かに相談をしたいと思っても、どこの誰に尋ねていいのかが分からないという方も少なくないようです。その点、校友会に相談窓口になって頂き、相談先をアドバイスして頂ければ、いろんな問題のスムーズな解決につながると思っています。これまで父母会はこうしたことを校友会に積極的に働きかけてきませんでした。しかし、今後はこうした点でも校友会との連携を強めていくことができれば良いと考えています。何卒、よろしくお願い致します」

校友の近況紹介

松山政司氏

(現在、明大在学中)



参議院選挙福岡選挙区で自民党から立候補し、見事トップ当選を果たした松山氏。9月11日に開催された支部総会に出席し、懇親会の席上で当選のあいさつ。「同期の議員の中で一番仲がいいのが、私と同じく明治に在学中の大仁田厚議員。2人で何としても卒業までは頑張ろうと話をしています」などと、エピソードを披露した。

中西和久氏 (51年、政経卒)

一人芝居の「しのだづま考」で



1991年度の文化芸術祭賞を受賞した中西氏。8月には、KBC開局50周年記念で、ラジオでの対談集をまとめた「中西和久ひと日記」という著書も出版。11月4日、春日市ふれあい文化センターでひとり芝居「をくり考」を上演した際には、中西氏の熱っぽい舞台を鑑賞しようと、福岡支部の有志も会場に足を運んだ。

服部浩行氏 (62年、政経卒)

服部氏が社長を務めるスカイネットアジア航空(宮崎市)。定期航空路線への新規参入を目指す同社では現在、宮崎-羽田線の定期就航の免許を申請中で、2001年末か02年初めの受理が見込まれている。すでに機体デザイン、客室乗務員や予約受付係等のスタッフ採用計画を発表。ちなみに、機体デザインは宮崎をイメージする太陽と海、フェニックスをシンボライズ。新規採用予定枠は127名

明宅会

名陵建設(株)

代表取締役 末永 允彦

(昭和43年・法学部卒)

糟屋郡志免町桜丘2-8-4

TEL (092) 935-1952

FAX (092) 935-8267

http://www.afrec.co.jp/

明宅会

(有)第一地所

取締役社長 伊東 吉之助

(昭和43年・政経学部卒)

福岡市東区名島4丁目31-27

TEL (092) 682-3360

FAX (092) 682-3360

明宅会

イースタン産業(株)

代表取締役 野口 順四郎

(昭和41年・法学部卒)

福岡市東区多の津4丁目8-1

TEL (092) 611-4423

FAX (092) 611-4572

東の会



11月27日 東の会が開催されました。
アビスパ福岡の塚本選手も出席しました。

松本教授とともに玉力道を囲む会を開催

明治大学校友会副会長で、明大商学部教授の松本先生
の呼びかけで11月23日、大相撲九州場所で開催した明大
出身の幕内力士「玉力道」を囲む会が開かれました。当日は、
松本教授ご夫妻をはじめ、福岡在住を中心に松本
ゼミ出身者16名が集まりました。中には、高知県や大分
県からも駆けつけた校友もいました。卒業後初めて会う
校友も少なくなく、昔話に花が咲きました。本場所では
勝ち越しを決めた玉力道も校友の温かいもてなしに大い
に感激した様子でした。とはいえ、やはり一番喜んでお

福岡支部新年交礼会

恒例の新年会です。今年は、一人芝居「しのだづま考」
で第46回文化庁芸術祭賞を受賞された中西和久氏(76年
政経学部卒、筑紫ヶ丘高校出身)による芝居にまつわるエ
ピソードや師・小沢昭一氏のことなどを軽妙に語っていただ
きます。初めてのご参加の方、大歓迎です。多数のご
参加を心よりお待ちしております。

とき: 2002年1月22日(土) 午後6時30分より
会場: セントラルホテルフクオカ
福岡市中央区渡辺通4-1-2
TEL 092-712-1212
会費: 7000円
※1994年卒以降および女性は5000円

られたのは松本先生ご夫妻で、あいさつに立った先生の
目に光ものをみて校友一同にとっても、思い出深いひと
時となりました。



編集後記

校友のみなさま、明けましておめでとうございます。

2001年中は校友のみなさまに何かとお世話になりました。
この場を借りてまず御礼申し上げます。

さて、21世紀の幕開けとなった2001年を振り返って
みると、ニューヨークの同時多発テロとその後の米国に
よるアフガン報復、国内では狂牛病問題の発生と人々の
牛肉離れ、景気の低迷が続く中の企業の相次ぐ倒産と失
業率の上昇など、大変な1年だったという印象がありま
す。ただ、皇太子妃雅子さまのご懐妊とご出産が明るい
話題として人々の心を和ませたのではないのでしょうか。

今年はずっと多くの明るい話題があふれる1年になるこ
とを祈念する次第です。校友のみなさまにおかれまして
も、今年1年が健康で、ご繁栄、ご多幸に過ごされます
ことをお祈りいたします。本年も何卒よろしくお願ひ申
上げます。

広報組織委員長 上 杉 鷹 雄 (昭和33年商)

会 計 野 口 順四郎 (昭和41年法)
事務局 矢 谷 学 (昭和50年法)
委 員 二 木 清 彦 (昭和52年政経)
本 田 博 志 (昭和52年法)
齊 藤 博 文 (平成元年文)

機能だけではなく、
快適という基準
今からのまにに必要だと思う。
誰もが感じる気持ちよさ
これからもいろんなところで
カタチにしていきたい。



いつも人が
発想の原点。

株式会社 **松本組** 代表取締役社長 松本優三 (56年商学部卒)
[本社] 〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目1番19号 TEL.092-651-1031(代)